

J A R L

香川クラブ報

No. 316 平成13年6月15日



J A 5 Y D E

高松市制 111 周年記念特設局

「8 J 5 I I I」

高松市制 111 周年記念局「8 J 5 I I I」は紆余曲折の末、懸案の経費が賄えるようになりましたので運用が決定しました。

この局のサフィックス“I I I”は高松市政 111 年の“111”（トリプルワン）を文字ったものです。運用期間は 43 日間という長丁場で、J A R L 香川クラブが関わる特別局としては一昨年運用された「8 J 5 A A A」以来になります。

運用方法も「8 J 5 A A A」と同じく、運用者を特に積極的には公募せず、クラブ員および協力いただける有志各局で運用します。

そこで特に土曜・日曜・祭日についてはクラブ員各位の積極的なご協力をお願いします。

なお、クラブ員以外でも運用希望者がいれば案内してあげてください。

（ただし、J A R L 会員で、土曜・日曜・祭日の運用に限ります。）

記

1. 運用期間 : 7 月 1 日（日）から 8 月 12 日（日）

2. 運用場所 : 土曜・日曜・祭日は主には高松市三谷町とし、平日については運用可能なクラブ員および有志の希望場所とします。
（詳細は 6 月 21 日のクラブミーティングおよび 24 日の運用者打ち合わせ会で決定）

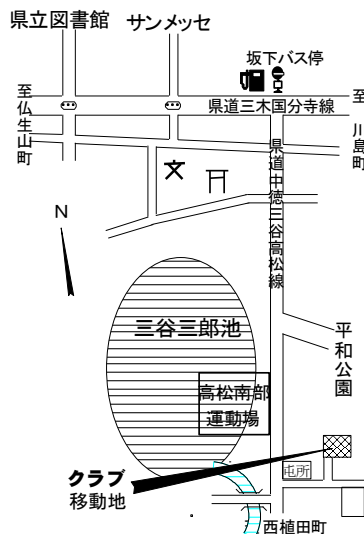
3. 運用主体 : J A R L 香川クラブ（JA5YDE）

4. 協力団体 : (社)日本アマチュア無線連盟
J A R L 香川県支部
四国電波適正利用推進員協議会
高松市

5. 運用管理責任者

J H 5 L Y W 三好伸幸
J H 5 E Z B 三木博之

6. その他 : 交信予定局数 7, 0 0 0 局
運用バンドは 1.9MHz から 1200MHz
運用モードは C W / S S B / F M



クラブミーティングのご案内

うっとうしい梅雨時期になりました。

香川県が誇る満濃池のユル抜きもあり、いよいよ本格的な農繁期に入り農業をされている方にとって、もっとも忙しい時期を迎えました。

ところで、先日のクラブミーティングで決定したとおり、高松市制 111 周年記念特別局「8 J 5 I I I」局の運用がいよいよ来月から約 1 ヶ月半運用されます。

そこで、下記のとおりクラブミーティングを開催致しますので、何かとお忙しいとは思いますが万障繰り合わせの上出席下さいますようお願いいたします。

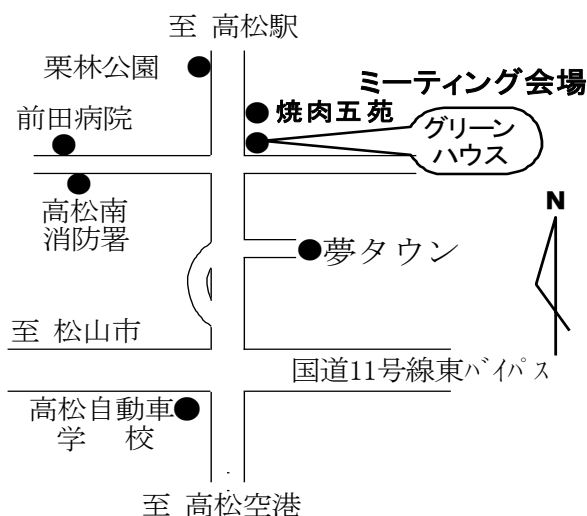


記

日 時 : 6 月 2 1 日 (木) 19 : 30 から

場 所 : グリーンハウス (東ハゼ町)

議 題 : 1. 高松市制 111 周年記念局について
2. その他



高松市市政 111 周年記念局「8 J 5 I I I」の運用場所等の詳細についての打ち合わせも致しますので、特に**役員の方**および**特設局運用管理担当者**はぜひ参加してください。

クラブミーティングの報告

去る5月10日に東ハゼ町のグリーンハウスにおいてクラブミーティングが開催されました。

今回のミーティングは、近年になくたくさんのクラブ員が出席して頂くことができ、久しぶりに賑わいました。高松市制111周年記念特別局に対する関心が高いことが伺えました。

席上、会長からあいさつと「8J5III」の状況により説明があり、またJH5EZB三木OMから特設局のQSLカードなどの経費について説明がありました。

運用の形態としては「土曜・日曜・祭日は三谷町のシャックおよびその他市内の事情が許す会場で行い、平日はクラブ員および協力をいただける個人局にお願いする」という、前回の「8J5AAA」に準じた方法にすることに決定しました。

その他の議題としてはクラブ恒例のフィールドミーティングについて話し合いましたが、今の段階では「8J5III」を優先し、特設終了後もう1度検討し、打ち上げを兼ねたミーティングを検討することになりました。

〈参加者〉 JA5XG/JA5AHM/JA5KZK/JA5TFJ/JH5EZB/JH5LYW/JH5PMZ/JH5WMN
JR5EHB/JE5PBO/JF5EAP/JF5ICA/JF5MED/JG5OBX/JI5SAO/JI5VWA

ALL JA5 コンテストに参加しよう

JARL四国地方本部では、毎年「ALL JA5 コンテスト」を開催しています。JARL香川クラブにおいてもできるだけ参加し協力をしているところであります。5エリアはアマチュア無線人口が少なく、おまけに昨今のアクティビティの低下により、ますますQSOする局が減少しています。

そこで、この機会に5エリアのアクティブ度をPRするとともに、無線技術の向上、無線機器の調整も兼ねて、ぜひコンテストの積極的な参加をお願いいたします。

なお、その際サマリーシートの中ほど右方の「登録クラブ対抗」という欄がありますのでそこに下記のように記入するようにしてください。

登録クラブ対抗

登録クラブ 番号	36-1-1
登録クラブ 名称	JARL香川クラブ



上記のように記入していただけることにより、

クラブ員各位が獲得した得点が累計され、それがクラブの成績になります。

「ALL JA5 コンテスト」だけにかかわらず、JARL主催のコンテストにおいてはできるだけ記入下さるようお願いします。

日時：7月21日（土）21：00から22日（日）21：00

部門：電信及び電信電話とも

マルチバンド・シングルバンド(WARCバンドを除く)

コンテストナンバー：RS(T)+市郡ナンバー+空中線電力

その他不明な点がありましたらJH5LYWに問い合わせてください。

新 入 会 員 紹 介

J I 5 X T P 坂 内 信 洋

開局して8ヶ月、交信局数 186 局。オールバンドでの WAJA はあと秋田県で達成します。交信戴いた局長さん曰く「アクティビティが低いのと違うの？」

でも、いいんです。のんびり、ゆっくり long QSO を楽しんでおります。

後は、3.5 MHz と 7 MHz の WAJA をめざします。各局いろいろ教えてください。

(WAJA は申請をするんじゃないくて、自分の心で遊んでます。)

他の趣味では釣り（仕事の都合で2年間釣りをしていません。）と仕事？

とか言っていますが、坂内OMはHAMに興味を持って、人生の折り返しを気に誰の指導も受けずいきなり2アマにチャレンジ。今日に至っているとのこと。

V・UHF には興味がなく、もっぱらHFのみの運用だそうです。

すでに1アマにも…。みなさんよろしくお願いします。

四国地方 ARDF 競技大会

J H 5 L Y W

今年の四国地方大会から ARDF 競技大会の規約が一部変更されました。

従来の地方大会は全日本大会の選抜大会として位置付けられていましたが、今年から全日本大会が任意参加になったため選抜大会としての枠がなくなり、また昨今のアマチュア無線の衰退を象徴しているように、四国での地方大会としては比較的参加者の少ない大会になりました。

また、大会スタッフの手間も少なかったのか大会要綱などの資料なども一切なく、通常、資料を見ればわかる事項が明示されておらず、いちいち確認しなければわからないというものでした。「昨年の全日本大会以来、今までの常識が次々変わってきているなア」と感じているのは私だけではないでしょう。

コース設定もかなりハードで、ARDFに精通しているベテランには満足できても、初心者にとっては非常に厳しく難しいもので、参加者総数 45 名中 15 名が失格で全 TX を探索した者がなしという結果でした。

コースを設定するのに、実際に現地を歩いて設定したのか、地図上だけで設定したのかは知りませんが、地方の大会にしては非常に難しかったのではと感じました。

結果は次ページのとおりでした。

四国地方大会の実績

開催年	申込者総数		開催地
	総数	四国	
6 年度	6 9	6 2	香川県高松市
7 年度	5 3	4 7	高知県土佐郡
8 年度	4 3	4 0	愛媛県越智郡
9 年度	5 3	4 9	香川県綾歌郡
10 年度	5 0	4 6	高知県香美郡
11 年度	5 6	4 4	香川県三豊郡
12 年度	4 8	4 5	愛媛県上浮穴郡
13 年度	4 7	4 1	高知県高岡郡

四国地方A R D F大会

高知県越知町宮ノ前公園周辺

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備 考
Y L	1位	J G 5 T J J	1時間 50 分 07 秒	2 個	かなり難しく、5 個とも探索できたのは全参加者中、山田 OMのみでしたが途中棄権。
	3位	J F 5 I C B	1時間 59 分 05 秒	2 個	
	8位	J F 5 E A P	1時間 59 分 30 秒	1 個	
O M	2位	J G 5 R S T	1時間 50 分 05 秒	2 個	ベテランの平賀 OM, JI5SA0 丸山 OMはタイムオーバー。そんな中、JG50BX 丸山 OMが「始めて入賞した」と喜んでいたら人もいて、明暗を分けました。
	失格	J I 5 S A O	2時間 01 分 00 秒	2 個	
	棄権	J F 5 M E D	タイム無し	5 個	
O T	2位	J H 5 L Y W	1時間 49 分 12 秒	3 個	
	5位	J G 5 O B X	1時間 48 分 27 秒	2 個	
	失格	J A 5 T O P	2時間 31 分 38 秒	3 個	

昨年全日本A R D F競技大会において日本一に輝いた J F 5 M E D 山田 OMの体験記事です。編集の都合上何回かに分割して連載しますのでご了承下さい。

今世紀最後の全日本 A R D F 競技大会 (その2)

J F 5 M E D

遠い遠い～第3 T X。

北側斜面が極端な急勾配の山で、比較的楽な西斜面からアタックすれば良いだろうと地図の確認。当初予定に入れたあった、神明川の西端付近に架かる橋を目指しながらのどかな田園の小道を1キロほど走り続け目的エリアに到着。ここでは2つの小道(途中から獣道に変化)で、迷いはしたものの第4 T Xの場所からの測方を元に手前側の小道を選択。



アタック開始後、降りてくる選手の多いことに一瞬「選択ミスか？」と思わせるような選手の行動にも動じることなくただひたすら自分を信じ電波を信じて小道を登って行きました。結構急勾配の小道を最初の頃はかけ足で登っていましたが自分で思うよりも体力消費が強いらしく坂の中盤付近で息があがってしまい一度休憩を入れる為、持ってあった携帯ジュースで喉を潤しました。

急勾配で所々玉砂利が浮いてあり地盤が良いとはお世辞にも言えないような小道でした。休憩中は T X を捕獲後は一気に下るつもりだったけど足元はくれぐれも注意しながら降りようと肝に銘じて再度アタックの開始です。

第3 T X は登りきった所の開けた場所で捕獲。自分の思っていた位置とだいたい合致していたことに満足しました。後は測方も考えずただひたすら給水ポイントから延びる小道をめがけて快走あるのみで中間付近にだけ気をつけながらもと来た道を駆け下りました。はやる気持ちを抑えつつもう考えることはゴールまでの最短ルートばかりで肝心の第1 T X や第2 T X は捕獲したかのような考えにまだまだ油断は禁物と思いながらの移動でした。

第1 T Xにて。

第1 T Xエリア近辺では何人もの選手と遭遇しました。先陣の同じ5エリアの人にも途中で会いました。「多分第3 T Xへ向かってるんだろう」と思い苦しい表情を和ませて会釈をしました、多分解って貰えたと思います。

この頃から第1 T X及び第2 T Xの位置関係がおぼろげながら確認がとれ始め、第1 T Xは2つ並んだ池の少し南側に、第2 T Xは学校近辺から延びる獣道の先にある神社付近に設置しているモノだと思うようになりました。給水ポイントから延びる小道まで行く手前に2つ仲良く並んでいる池の真ん中の土手をシ

ョートカット。小道に出ると同時にT J Jに遭遇。目と目が合った瞬間に、第1 T Xを捕獲して来たことわかりました。

ものの1分もたたないうちに第1 T Xが鳴り始めてツッキー) 100m近辺と受信機が指示します。少し小登った辺りで農家の廃車が止めてあるモノを発見。射波を拾ったか？」と一瞬思いましたが電波があまも強いのでその周辺を探すつもりで近づくと審判発見。すぐ側にT Xを確認。運が良いのか。ここまロスが有りませんでした。中には、反射波だと思い小道をどんどん登っていく選手も何人も見受けました。(かわいそうに)



第2 T Xの思い込み。

第2番まで行く前に喉を潤すつもりで給水ポイント一だったかもしれませんが。第1 T X捕獲後「そこからの位置では第2 T Xは聞こえるはずが無い」と思い込んで諦めていましたが以外と強力に聞こえてきました。「山陰なのにどうして電波が強いな？もう少し近くに置いてあるのでは？」と言う疑問符が脳裏を



かすめもう一回の送信を待って見ようと給水ポイントで一息つく事にしました。お水を2杯飲み、第2 T Xエリアへと小走りに近づいて行き始めた頃、第1 T Xが鳴り始めその電波の強さを受信後再度第2 T Xと比較。明らかにそこから第1 T Xまでの距離よりも第2 T Xまでの距離が近いことが判明し、当初予定してあった神社より西寄りのもっと近い獣道の入り口付近より聞こえるので、そちらに自然と足が向かいました。周りよりも一段下がった

田園の小道から受信していたせいなのか、やたらと電波が強いなと思い小さなため池の土手に這い上がった所、目の前に赤白の標識が見え隠れしている。電波を追わず目です探したと言った情けない格好でしたが送信されない時間帯での捕獲にただ何となく物足りなさを感じましたが後はゴールへ向けての最短ルートを割り出し駆け出すだけでした。

(以下、次回に続く)

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL 香川クラブでは、新入会員を募集しています。
クラブ結成50周年行事も終了し、更なる飛躍と新たな歴史を築いてい
かなければなりません。
クラブに新風を吹き込むためにも、新入会員の募集にご協力ください。

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知
らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得し
た方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。
特に、家族会員の方が十分に把握できていません。
せっかく取得したコールサインを流し、また再開局するのは不経済です。

*** 連絡先 JH5WMN 山口博司 方

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得してい
る方は、差し支えなければ連絡下さい。

Eメール：JH5WMN
JH5LYW

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成13年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

会報等印刷発送だけで会費の半分以上を使っています。会費が未納の方は納入して
くれている会員の方に負担をかけています。ぜひよろしくをお願いします。

*** 会費納入口座

JARL 香川クラブ ***

JARL 香川クラブ報

発行責任者	JA5AHM	天 野 英 弘
編 集 者	JH5LYW	三 好 伸 幸
	JH5WMN	山 口 博 司
	JE5PBO	岡 田 光

事 務 所

天 野 英 弘 方

郵便振替口座

JARL香川クラブ